



文書館ふくい



No.128 令和2年12月発行 福井県文書館

豆腐を油で揚げると…?

菜の花や 月は東に 日は西に
これは安永3年(1774)に与謝蕪村が詠んだ句です。当時、菜の花の種子からとれる「菜種油」は灯油や料理油として利用されていました。

油揚げの 味戴くや 報恩講
こちらは明治2年(1869)11月23日に大野で行われた浄土真宗の仏事「惣報恩講」に参加した信徒が即興で詠んだ句です。

この講では、信徒に出す料理「お齋」(おとき)の食材として、「豆腐」とともに「種油」(菜種油)を

買っていました。それが天保(1830~1844)を境に「油揚げ」を買うようになります。豆腐を菜種油で揚げれば、そう!油揚げです。

油揚げを買うようになるまで、この講では自分たちで油揚げをつくって、参加者に出していたのです。

菜種油の前は「菜油」で、「一丁」が「一ツ切り」になって、油揚げ用の商品券もあって、身分によって食べたり食べなかったりして・・・あっ、もう文字数が!続きはウェブサイトのコラム「江戸時代のふくいの油揚げ事情」でご確認ください!!

展示・講座

①松平文庫テーマ展 No.31
「ほめられた人びと
—松平文庫の孝行奇天人関係資料—」
会期|12月23日(水)まで

②ミニ展示
「記憶を記録に 旧福井藩土寺島知義」
会期|12月23日(水)まで

③常設展示
「銀の扉を開けたなら —文書館の“うら”側」
会期|開催中(終期未定)

※現在、月替展示は休止しています。
※展示の会場は①~③文書館閲覧室、④県立図書館閲覧室入口です。

④連携展示
「誰にでもあった書との出会い
あなたの出会いは、どんなでしたか?」
ふるさと文学館の秋季企画展「石川九場の世界書という文学への旅」の連携展示です。

会期|令和3年1月24日(日)まで

◎ゆるっとクイン若狭
「明和5年の小浜城下の切腹一件」
日時|12月5日(土)14:00~15:00
会場|若狭図書学習センター
定員|30名(要申込、先着順)

※次のゆるっとクインは3月の予定です。

ちょっと昔の12月風景



▲丹南高校アーチェリー 昭和56年12月22日 91156
▲水仙 昭和(年未詳)12月27日 68933



ウェブサイト



Facebook



Twitter



YouTube



コラム

新型コロナウイルス感染症対策として、閲覧室では座席数の制限、室内の換気をしています。また他の方と十分な間隔を保ち、長時間のご利用はお控えください。

「文書館ふくい」の資料の画像はすべてデジタルアーカイブ福井で閲覧することができます。資料情報(資料の番号など)を入力して検索してみてください!



12月の開館日カレンダー						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		
は休館日です						



■文書館■ 〒918-8113 福井市下馬町51-11
電話: 0776-33-8890
ファクス: 0776-33-8891
メール: bunshokan@pref.fukui.lg.jp
開館時間: 午前9時~午後5時

■フレンドリーバス(無料)をご利用ください■





孝行者

湯右衛門

早三歳

寛政元年
癸亥

奇特志

今立郡清水段村

毫檜寺百仕下女

野江

巳
四十二歳

松平文庫テーマ展 30
Matsudaira Bunko Theme Exhibition 30

ほめられた人びと

—松平文庫の孝行奇特人関係資料—

2020.10.23(FRI.)-12.23(WED.)
9:00-17:00
福井県文書館 閲覧室

福井県文書館 FUKUI PREFECTURAL ARCHIVES
918-6113 福井市下馬町 51-11
TEL:0776-33-6890
FAX:0776-33-6891
MAIL:bunshoken@pref.fukui.lg.jp
WEB SITE:<https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/bunsho/index.html>

主催：1999年（文化庁「延前關孝行奇特人行状書」A0145-20000 松平文庫（複製保存）
1991年（平成3）「孝行奇特一一五〇」A0145-4420200000 松平文庫（複製保存）